

# 食味が良好なカンキツの新品種

## 「はるみ」

じょうのう膜（房の袋）が薄くて食べやすいため、ハッサク、ネーブルなどの四晩柑類に替わる品種として有望です。

- ① 収穫：1月上旬～，出荷：1月下旬～
- ② 糖度：12～14度，酸度：1.2%前後
- ③ 皮がむきやすい
- ④ 隔年結果性が極めて強い
- ⑤ 着花率が極めて高い



### ★剪定時のポイント★

着花が良く，果実の肥大が良好となる優良な結果母枝は，春枝と夏枝が発生して止まった枝です。このような枝を残すようにしましょう。

結果母枝の違いが着花数・新梢発生に及ぼす影響

母枝の発生状況	母枝の長さ (cm)	着花数		新梢長 (cm)
		直花	有葉花	
春芽のみ	13.9	2.7	1.7	5.2
春+夏芽	27.3	1.9	5.4	8.8
春+夏+秋芽	24.8	0.6	2.2	6.4

### ★摘果による肥大促進★

隔年結果性を解消し，樹勢の低下を防ぐために，6月下旬～7月上旬に樹冠上部を中心に，7月下旬に修正摘果を行います。

摘果程度が果実肥大及び品質に及ぼす影響

葉果比	横径 (mm)	果実重 (g)	糖度	クエン酸 (%)
100	87.1	225.6	12.1	1.12
150	98.6	294.8	11.1	1.06
200	98.5	293.9	11.6	1.07
枝別摘果	83.5	201.4	12.0	1.07

摘果日： 6月20日